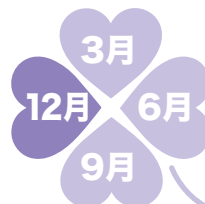


議会だより

# 筑紫野

今回の定例会



2/15

2019  
No.183

10万市民に議会を

議会を**知**る・議会を**楽**しむ・議会を**見**にいく



巻頭特集

未来を担う中学生が議会を体験



福岡県筑紫野市議会



# 議会を**楽**しむ中学生議会見学会

みて まなぶ



早い機会での政治や選挙への関心を持つてもらうため、3回目となる「中学生議会見学会」を12月22日（土）に開催しました。

市内の中学校から23人の生徒の参加があり、2時間程度、中学生と議員が交流をしました。

当日は、「委員会を再現」や議場で行う「議員に質問」のコーナーが生徒から好評でした。

生徒達には、議員と話し、触れあう中で、議会の役割を学び、自分たちの住む地域のまちづくりについて、考える機会となりました。

意見交換では、中学生ならではの意見をたくさん聞くことができました。この経験が今後の人生に役立つことを期待しています。

## 1 議会って何をするとこ

議会の役割と仕組みについて、スライドを使って、10分ほど説明をしました。議会は、どんなことをしている所なのかを学びました。



## 2 委員会を再現

生徒に、委員長役、委員役、執行部役になってもらい、委員会を再現してもらいました。内容は、小中学校にエアコンを設置する補正予算について。



学ぶ・話す・体験する  
当日の内容

### 3 議員とのお話会

4つの班に分かれて、「どんな筑紫野市にしたいか」をテーマに議員と和やかな雰囲気で見聞を交わしました。



### 4 市議会クイズ

「選挙で投票できるのは何歳から」、「市内に小・中学校はいくつあるか」など、3択の市議会クイズ11問に挑戦しました。



### 5 議員に質問

「筑紫野市議会が一番大切にしていることは何ですか」など多くの質問に議員も真剣に答えました。



#### 中学生議長インタビュー



議長役を務めた  
天拝中学校 村尾さん

#### ◇議長役をしてみた感想は？

貴重な体験をさせていただき、今後の生徒会でも活かせると思いますし、感謝しかありません。ありがとうございました。

#### ◇座ってみてどうでしたか？

注目されてすごく緊張しましたが、皆さんがあたたかい空気で包んでくれて本当に楽しくやることができました。

#### ◇議員さんの印象は変わりましたか？

堅苦しくて怖いという印象でしたが、話してみると何気ない会話（朝ごはん何食べた）とかみんなが話せるような会話をしてくれて結構身近な存在なんだなと思いました。

当日のアンケート結果等はHPに掲載しております。



平成30年度筑紫野市一般会計補正予算  
(第3号)

## 7月豪雨による災害関連事業 予算の補正増



### 概要

本件の主な内容は、7月の豪雨による農業経営対策事業、災害関連地域防災がけ崩れ対策事業、文化施設災害復旧事業、寄附件数の増加に伴うふるさと応援寄附金納付促進事業などの補正増であり、歳入歳出それぞれ7億5229万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ366億1862万2千円とするものです。また、あわせて37件の債務負担行為の補正を計上するものです。

### 委員会での質疑

#### 議員

災害関連地域防災がけ崩れ対策事業の補助の対象は何箇所あったのか、どのような基準で採択したのか。

#### 執行部

補助の対象は5箇所であり、基準としては、1点目が地域防災計画における危険箇所であること、2点目が崖地の高さが5m以上であること、3点目が現在居住している家が2戸以上あること、4点目が1箇所の事業費が600万円以上であることなどが基準となっている。

**債務負担行為**  
事業が単年度で終了しない場合に、あらかじめ次年度以降の債務を決めておくこと

平成30年度筑紫野市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

## 介護サービスの利用者増 要介護認定者数も増加



### 概要

本件の主な内容は、居宅介護サービス給付費、居宅介護サービス計画給付費、介護予防サービス給付費などの補正増であり、歳入歳出それぞれ2億123万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ65億9451万4千円とするものです。また、介護予防・日常生活支援総合事業委託など11件の債務負担行為を計上するものです。

### 委員会での質疑

#### 議員

利用者件数の増加とは、当初の計画からどれくらい増えたのか、また、増えた特段の理由は。

#### 執行部

居宅介護サービス給付費については、平成29年度の月平均利用件数が約3700件、平成30年の4月から9月までの月平均利用件数が3900件を超え、月平均で213件増加している。要介護認定者数についても平成29年度末と比較して130人増え、約4千人となり、サービス給付費の利用が増加したためである。

市道路線の認定

## 庁舎周辺整備に伴う市道認定



### 概要

庁舎北側にある既存の道路を一部改良し、路線番号9139号、延長220.66m、幅員5.56mの市道として認定するものである。

委員会では現地視察

を行い、執行部から説明を受けながら、起点と終点の位置確認を行った。一委員から道路幅員が一定でないのはなぜか、との質疑があり、隣接する土地利用状況により異なっているが、4m以上確保されておき問題は無いとの答弁があった。



庁舎北側市道(路線番号9139号)



現地視察

# 12月定例会 審議結果 (12月5日～12月21日)

条 例・・・6件 (原案可決)

補正予算・・・14件 (原案可決)

報 告・・・1件

そ の 他・・・2件 (原案可決)

- ①下水道の排水協定の変更に関する協議について
- ②市道路線の認定について

請 願・・・2件

- ①教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に関する請願 (採択)
- ②建設従事者のアスベスト被害の早期救済・解決と被害者救済基金の設立を検討することを国に働きかける意見書提出を求める請願 (継続審査)

発 議・・・3件

- ①主要農作物種子法にかわる新たな法律の制定を求める意見書について (原案可決)
- ②主要農作物種子法にかわる福岡県独自の条例制定を求める意見書について (原案可決)
- ③教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書について (原案可決)

陳 情・・・5件

- ①「後期高齢者の窓口負担の見直し」にあたり、原則1割負担の継続を求める意見書採択についての陳情書
- ②学校教材の計画的な整備推進についてのお願い
- ③主要農作物種子法廃止に関わる市町村議会での意見書採択のお願い
- ④商工会に対する市補助金について
- ⑤商工会に対するご支援について

議案の内容は、市のホームページをご覧ください。



QRコード

## 平成30年第4回12月定例会の審議議案等一覧 (賛否が分かれた案件のみを掲載)

議案等名	つくし野											市民会議				公明党		議長		採決結果		
	大石	鹿島	赤司	下成	高原	井上	中山	平嶋	原口	波多江	辻本	上村	阿部	西村	白石	佐藤	宮崎	山本	田中		古賀	横尾
議案第86号 筑紫野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例 (一部改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決

○→賛成、●→反対、棄→棄権、欠→欠席 ※議長は賛否が同数になった場合を除いて採決には参加できません。



インターネットで  
本会議の映像を視聴  
できます。

本会議開催中には生中継で、過去の本会議は  
録画中継でご覧いただけます。



## 平成31年3月定例会

日	月	火	水	木	金	土
2/24	25	26	27	28	3/1 本会議 初日	2
3	4	5 本会議	6 ①産廃 ②庁舎 特別委員会	7	8	9
10	11 常任委員会	12 常任委員会	13 常任委員会	14 常任委員会	15	16
17	18 一般質問	19 一般質問	20	21	22 本会議 最終日	23

※変更する場合があります。

市議会関係日程のお知らせ



# 一般質問

# 筑紫野市政の ここが知りたい!!

写真下の( )は所属会派又は所属政党

- |    |       |                    |
|----|-------|--------------------|
| 会派 | つくし野  | →つくし野              |
|    | 市民会議  | →市民会議              |
|    | 公明党   | →公明党筑紫野市議団         |
|    | 日本共産党 | →日本共産党             |
|    | (-)   | →会派・政党いずれにも所属しない議員 |

12月定例会の一般質問では、市政について12人の議員が23題目にわたり質問しました。  
質問答弁の内容については議員本人が要約しています。  
掲載順は本会議当日の質問順ではありません。

▲市内の公園遊具シリーズその5：岡田中央公園（筑紫野市岡田1-10-1）

## 質問目 一覧

- 平嶋 正一 議員
  - ①御笠地区の資源を活用した振興策について
- 白石 卓也 議員
  - ①投票率向上に向けた新たな取り組みを実施するべき
- 下成 正一 議員
  - ①高尾川・鷲田川の治水対策事業と完了後の活用について
- 西村 和子 議員
  - ①配水池の安全性について
  - ②小中学校の特別支援教育について
  - ③職員研修について
- 中山 雄夫 議員
  - ①認知症対策について
  - ②免許証返上高齢者への対策について
- 波多江 祐介 議員
  - ①市内の道路の利便性について
  - ②高齢者福祉の充実について

- 古賀 新悟 議員
  - ①市有地の活用について
  - ②学校体育館の空調整備について
- 宮崎 吉弘 議員
  - ①高齢期の虚弱化（フレイル）予防について
- 山本加奈子 議員
  - ①待機児童対策について
- 原口 政信 議員
  - ①山家地区の環境問題について
- 田中 允 議員
  - ①防犯ブザーの普及について
  - ②西小田橋の架け替えや西小田地区の道路拡幅について
  - ③市庁舎周辺の環境整備について
  - ④水道民営化について
- 辻本 美恵子 議員
  - ①職員倫理について
  - ②子育て世代包括支援センターについて
  - ③子どもの運動習慣について
  - ④成人の運動習慣について

**会議録の検索はこちらから**  
(12月定例会の一般質問は、2月下旬以降に検索できます)



## 御笠地区の資源を活用した振興策を

### 総合的に検討を行う



平嶋 正一  
(つくし野)

**議員** 御笠地区には多くの地域資源がある。

例えば、国史跡指定の宝満山登山客の誘致や阿志岐山城跡の保存と活用、元市営の陸上競技場跡地の活用、竜岩自然の家の利用促進、蘆城駅家（あしきのうまや）の活用、その他宝満川もあります。また、運営協議会を中心とした人的財産、このような地域資源を活用した総合的な振興策については、どのように考えてあるか。

掲げる施策を推進する中で、総合的に検討してまいります。

**議員** 各コミュニティ

まちづくり推進計画を實現していくには市と連携し、市の後押しが必要な項目もたくさん見受けられる。今後作成される第六次筑紫野市総合計画には、これら各地域の推進計画をどのように反映していくのか。

**企画政策部長** 第五次

総合計画の施策の進捗状況や地域コミュニティの意見を踏まえながら、次期総合計画を策定する中で、必要に応じて検討してまいります。

**企画政策部長** 「観光

の振興」や「歴史文化の継承と振興」「地域コミュニティによるまちづくり」などの第五次筑紫野市総合計画に



**議員** 投票率の低下に

歯止めがかかっている。総務省の統計は現在の選挙制度に移行した昭和20年代には最高の90%を超えていた。昭和の終わり頃までは60%台を維持していたが、その後も下降を続け直近データでは、5割を割り込み40%台となっている。

日本学術会議は、公職選挙法の改正で18歳からの投票権移行について、加齢とともに投票率があがるとは、樂觀できない、特に若年層の投票率の低さは民意が過小評価され、民主主義の安定が保たれないと危惧している。



白石 卓也  
(市民会議)

## 投票率向上に向けた新たな

### 取組を実施すべき

### 啓発を継続し選挙意識の向上を図る



また、結論として最初の選挙から三回続けて投票すればその後も投票するという結果が出ている。そのためには親や、学校の模擬投票、選管の催し等あらゆるアプローチを必要としている。

本市においては過去に市内の高等学校での出前講座等も実施していたが、新たな取り組みが必要ではないか。

**選挙管理委員会事務局長**

選挙時の街頭啓発や、小中学生を対象としたポスターコンクール、高校生、新成人を対象とした啓発冊子を配布している。今後も選挙意識向上のため取り組みを継続する。

## 高尾川、鷺田川の治水対策事業の経過は

### 来年度完成を目指し順調に推移している



下成 正一  
(つくし野)

**議員** 工事の進捗状況と豪雨災害の復旧工事の完了時期は。

と称されているなど歴史的背景を有する地域であるが、完了後、文化財の観点から文化遺産を何らかの形で表示して残すことはできないか。

**教育部長** 本事業によ

る治水対策は、本市の最優先課題であり、早期の事業完了に向け全力で取り組んでいる。文化遺産などの表示については、工事完了後、地域関係者等との協議を行ってまいりたいと考えております。

**建設部長** 高尾川床上

浸水対策特別緊急事業は、発進立坑から約100メートル付近まで掘削が進んでおります。鷺田川河川改修事業は、1月から到達立坑下流側の護岸工事に着手し、3月末に完成予定となっている。また7月豪雨により被災した橋口橋下流の災害復旧工事については今年度未完了予定となっております。

**議員** 工事箇所は古代

大宰府政庁跡の朱雀大路に接し、入舟地区も御笠川水域交易の拠点







西村 和子  
(市民会議)

### 小学生も心配する 高所の配水池の安 全性は

**議員** 今年には災害が多く、高い位置にある配水池は安全か、という市民の声を多く聞く。小学生も危険を感じる箇所として、通学路の真上にある配水池を挙げ、不安に感じながら通学している。配水池のそれぞれの設置時期と保守点検はどのように行われているか。

**環境経済部長** 7つの配水池を平成元年から平成18年までに建設した。配水池の安全管理は保守点検業者が毎月2回点検し、敷地は職員が現地確認している。7カ所すべて建築基準を満たし、震度7まで耐える。



### 高所設置の配水池は地震が心配 建築基準に適合した地盤となっている

**議員** 耐用年数は。土台部分の崩落などの心配はないか。

**環境経済部長** 耐用年数は60年であり、敷地についても建築基準に適合した地盤となっている。

### 元職員の刑事事件 発生後の人権研修 は

**議員** 元職員は人権意識の著しい欠如があったと考える。事件以降、職員に対する人権研修は行ったか。人権研修の評価と課題は。

**企画政策部長** 事件後、服務規律の確保、法令順守等についての研修を行った。

**議員** 同様の事件が二度と起らないように対策として人権研修を実施し、成果を検証することはできないのか。

**企画政策部長** 人権研修の成果は、職員一人ひとりの人権意識の向上であり、その結果、職員が人権侵害等を起こさないことであるので、継続して研修を実施していく。

**議員** 高齢者の増加に伴い、認知症高齢者も増加が予想される。新たな支援策が必要だと考えるが、検討されているのか尋ねる。

**健康福祉部長** 認知症対策は、地域包括ケアシステムを構築する上で重要な課題であるとして受けとめている。現在、認知症対応型通所介護などのサービスや、認知症地域支援推進員など、多様な取り組みを行っているが、今後の増加予測にあわせ、家族を含めて地域で支える体制を築いていくことが必要であり、検討を行っている。



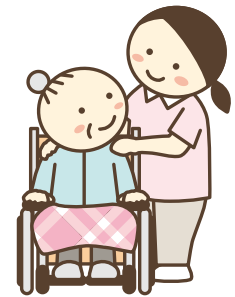
中山 雄夫  
(つくし野)

### 免許証返上高齢者 への対策について

**議員** 免許証返上高齢者への対策についてその後の検討状況について再度尋ねる。

**企画政策部長** 1月4日から公共施設、商業施設、医療機関等の間を結ぶコミュニティバスの運行を開始することとしている。

このコミュニティバスの運行により、市民の方々の利便性の向上はもとより、高齢者の方々の移動手段の確保、外出機会の創出についても期待している。まずは、その利用状況等を把握しながら、交通体系等の充実を図っていく。



**議員** 山口、御笠地域で行われている声かけ・見守り活動のような認知症高齢者への共助の取り組みは、市内7つのコミュニティ全てで推進すべきと考え、市の見解を伺う。

**健康福祉部長** 認知症高齢者の共助の取り組みについては、地域の実情に応じた支援をしていくことが必要と考える。声かけや見守り活動が自発的に行われるよう、認知症についての正しい理解と支え合う意識の醸成に引き続き努めていく。

### 認知症高齢者への新たな支援策の検討は

### 地域で支え合う体制作りを検討





波多江 祐介  
(つくし野)

## 基山SSAにスマー トーC設置を

**議員** 筑紫野ーCは、商業施設や転入者の増加に伴い、利用者は増加しており、今後も需要は高まると推測する。例えば、基山SSAにスマートーC機能を持たせることで、既存の高速道路を利用することが可能となり、民間の物流拠点の誘致、地域活性化に貢献すると期待している。

この地域の可能性を發揮するためにも、企業や有識者、地域、警察、行政の連携による枠を超えたまちづくりが必要と考える。  
交通渋滞を含む、道路の利便性のため、過去に協議会など設けたことがあるのか。

**建設部長** 協議会は設けたことがないが、住

## 渋滞緩和対策を

### 地域の実情を踏まえ、協議を継続する

民の方の要望を反映できるように各種期成会により官民一体となり取り組みを行っている。

**議員** 救急隊出動件数や介護施設の送迎車両なども増加しているなか、二日市周辺や大型商業施設を中心とした交通渋滞が頻繁に発生している。効果的な対策は考えているのか。

**建設部長** 様々な要因があり、福岡県や警察と交通情報等の確認を行いつつ、地域の実情を踏まえ、協議を継続します。

## 高齢者福祉の充実を

**議員** 福岡県では介護老人保健施設や特別養護老人ホームいずれも増加傾向。一方、入居者の死亡事故等の報道も相次いでいる。事故

## 市有土地の利活用

### は大変重要な問題

**議員** 第5次筑紫野市総合計画では市民が利用しやすい住民サービスの向上と、文化・スポーツを自由に楽しめる公的な施設の確保がある。活用されていない市有地があるが、売却も含めて、事業計画はあるか。市民が、もっとも注目している旧庁舎の解体計画と跡地利用の計画はどのようなになっているのか。

**企画政策部長** 旧庁舎上下水道庁舎、ふるさとハローワークの解体及び跡地の活用について、現時点で具体的な計画はない。

**議員** 文化・スポーツを自由に楽しめる公的な施設、具体的には市民体育館やプール、市

**健康福祉部長** 平成27年度までは18施設等でしたが、移譲後は155施設等へ増加。

**企画政策部長** 職員体制は必要に応じて検討します。



古賀 新悟  
(日本共産党)

民が利用しやすいホールは悲願の一つ。市が積極的に計画し、市民の声を聞くことが早々に求められているが、市の見解を伺う。

**企画政策部長** 今後、必要に応じて地域の意見を聞き、周囲の状況を踏まえ、検討する。

## 体育館エアコン急務

**議員** 市内小中学校の教室へのエアコン設置は、すでに対応されているが、災害時の避難所ともなる学校体育館のエアコン設置を望む声は多い。また、子どもたちの体育の授業をはじめ、式典や行事の会場となっている。学校防災活動拠点としても、エアコンの設置や断熱などの対策に取り組むことが急務である。

学校体育館の空調整備に係る国の補助制度があるが、それを活用する計画はあるか。

**教育部長** 体育館の空調整備は、現在計画していない。

**議員** 財政問題や学校との協議、様々な事業との兼ね合いなどを鑑み、性急な取り組みは避けなければならない。しかし、計画と対策は必要。市の見解を伺う。

**教育部長** 授業や避難所運営は代替の対策ができていない。現時点では考えていない。



## 市民本位の土地活用を

### 地域の意見を聞き検討

## 官・民・地域連携でフレイル (高齢期の虚弱化) 予防を

### 地域の中で実践



宮崎 吉弘  
(公明党)

**議員** 本市の市民を対象とした栄養、運動、社会参加等のフレイル対策の現状は。

**健康福祉部長** 低栄養予防として、栄養士だよりの発行をはじめ、訪問健康教室、高齢者健康学級において栄養講話を実施している。運動に関しては、体力向上を目的に、ちくしの元気教室、ちくしの貯筋教室、足腰元気になろう塾等を実施しており、延べ1万393名が参加されました。これらの事業を、小地区公民館など高齢者の方が参加しやすい身近な場所で開催することで社会参加につながっているものと考えます。

**議員** フレイルの基準に基づいたセルフチェックの推奨が必要と思われるが、市の見解は。

**健康福祉部長** フレイル状態の早期発見のため、以前から介護予防教室等においてロコモチェック、基本チェックリスト、低栄養予防質問票等を活用しながら取り組んでいます。今後もさらなる啓発活動に努めてまいります。

**議員** フレイルチェックについて、小地区公民館(地域サロン等も含めて)などでフレイルサポーターを市でも養成しては。

**健康福祉部長** 本市では、健康づくりサポーターがさまざまな地域活動の中でフレイルチェックを実践している。

**議員** 保育所待機児童の現状と解消に向けた取組みは。

**健康福祉部長** 平成30年10月1日で216人。平成27年以降、認可保育所定員を180人増員、保育士報酬の処遇改善、合同就職説明会を開催し保育士確保を進めている。

**議員** 待機児童0〜2歳児の割合・保育士確保状況は。

**健康福祉部長** 169人で8割を占めている。合同就職説明会は、49名参加し7名の保育士採用に繋がった。

**議員** 0〜2歳児の待機児童解消に効果的な小規模保育等や待機児童



山本 加奈子  
(公明党)

童支援事業を実施できないか。

**健康福祉部長** 小規模保育事業等は3歳になった時の受入れ確保が困難な為、現在実施予定はない。また認可保育所の充実を柱として待機児童解消に努めており届出保育施設利用者に対する保育料補助は考えていない。

**議員** 国が保育士不足の解消の為に創設した子育て支援員を積極的に活用しては。

**健康福祉部長** 一部私立保育所で雇用しており更なる活用に向け各園と情報共有する。

**議員** 待機児童解消の財源として、ふるさと納税の使途メニュー「未来を担う子育て支援」を活用出来ないか。

**企画政策部長** 総合的に活用策を検討する。

## 待機児童をどのように解消するのか

主な原因は保育士不足の為、  
保育士確保に努める

## 山家地区の産廃施設の環境保全状況は

### 今後とも県と連携を図り、対応する



原口 政信  
(つくし野)

**議員** 産業廃棄物の適正な処理等の市独自の条例が必要ではないか、市の考えを伺う。

**議員** 現在の産業廃棄物施設に対し、生活環境保全状況を市はどのように考えているのか。

**環境経済部長** これまで福岡県と連携を図り、状況を把握するとともに、悪臭防止法等の規定に基づき、生活環境の保全に努めているところです。

**議員** 山家地区に産業廃棄物施設が建設されるに当たり、県に對しどのような対応を求めるとか。

**環境経済部長** 福岡県の紛争予防条例に基づき、県が行うあっせん等の施策の動向を注視してまいります。







田中 允  
(一)

## 水道民営化について

**議員** 水道の民営化について市の考え方は。

**市長** 市内の水道施設をはじめ、福岡都市圏における福岡導水施設、海水淡水化施設などを適切に管理するとともに、効率的で計画的に事業運営を行い、安全・安心な水道水を供給していく。

## 防犯ブザーの普及について

**議員** 防犯ブザーの普及状況は。

**教育部長** PTAの配布が3校、学校での販売が1校。代替品として小学校入学時に防犯笛を配布している。

**議員** 帰宅後の児童や下校時間が遅くなる児童保育の安全は、どのように確保しているのか。

## 水道の民営化について市の考えは

施設を適切に管理し、効率的で

計画的な事業運営を行う

**教育部長** 市、学校、保護者、地域の方々が共通認識のもと取り組む必要があるため、引き続き連携を深める。

## 市庁舎周辺の環境整備について

**議員** 市職員の専用駐車場は確保されているのか。

**企画政策部長** 立体駐車場に約120台分、上古賀グラウンド横の市有地に約160台分を確保しているので、当面、不足は生じない見込みである。

**議員** イオン前の上古賀地区のまちづくりの中に、市が駐車場確保のために動いているのではないかとこの話も聞き及ぶ。まちづくりに支障を来すのではないか。

**企画政策部長** そのような事実はない。

## 西小田橋の架け替えや西小田地区の道路拡幅について

**議員** 進捗状況は。

**建設部長** 西小田橋付近において、ボーリング調査や測量前の現地調査が実施されている。西小田橋や西小田地区の道路については、橋の強度確保や西小田地区の狭隘(きょうあい)箇所改善等について、那珂県土整備事務所と協議を重ねるようにしている。



西小田橋

## 市民の運動習慣づくりの場を

**議員** カミーリヤのトレーニングルームは年間どれくらい利用があるか。利用者の、利用前、現在との比較で、医療費データなど検証をしてはどうか。

**健康福祉部長** 利用実人数は1053人。利用者との医療費について検証可能なシステムが稼働したばかり。活用方法等は調査研究する。

**議員** 市民が週2回以上運動をしている状況を作り出すためには、運動習慣づくりの場、環境を、つくるべきではないか。

**健康福祉部長** 新たな運動環境づくりも必要と思われるが、まずは、市民一人ひとりの運動意識が向上するよう、啓発活動に取り組む。

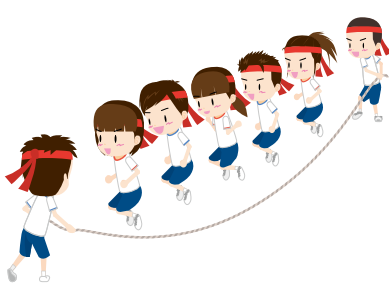


辻本 美恵子  
(市民会議)

## 子どものときから運動の習慣化を

**議員** 自発的に運動を日常生活の中に取り入れることは大切な学習。成長期における運動器疾患や過度な運動によるスポーツ障害を防ぐためにも、児童生徒の健全な運動器の成長発達のための取り組みは重要。今後の方針は。

**教育長** 運動習慣を身につけることは健やかな生活を送るために重要なことと認識している。学校では運動が苦手な児童生徒が楽しく運動に親しめるよう、



一校一取り組みを実施している。今後も、運動の習慣化に取り組む。

## 新庁舎の子育てワンストップ窓口

**議員** 新庁舎における子育て支援業務はどのような内容か。

**健康福祉部長** 母子児童担当をカミーリヤから移転。子どもに関する保健、福祉の窓口の一元化、情報の共有化、保健師、家庭児童相談員との連携強化が図られる。

**議員** 子育て支援センター、子育て支援課などがあるが、ワンストップ相談窓口としては利用者支援窓口なのか。

**健康福祉部長** いずれの窓口でも相談に応じ、適切に対応し、連携を図りながら必要な支援につなげる。

## 生活習慣病の予防を

一人ひとりの運動意識が向上するよう、啓発に取り組む

# 第9回

## 議会報告会

### 開催しました



参加していただいた皆様、ありがとうございました。  
意見交換で出た意見の一部を紹介いたします。

#### プログラム

- (1)議会だよりを使用した議会報告（平成29年度決算、各常任委員会報告）
- (2)質疑応答
- (3)テーマごとの意見交換（ワークショップ形式）

子どもたちも  
議場を体験  
しました！



#### 参加者の声



50代女性

小さなお子様と一緒に参加された若いお母さんが多数おられて、とてもいいことだと思います。



30代女性

子ども連れでご迷惑をおかけしましたが、皆さんが優しく対応していただきうれしかったです。



# 「すくすく育てつくしの子」 30人参加

「楽しく子育てしていますか？」をテーマに意見交換を行いました。

## 意見交換で出た意見

- ・未就園児を預かってくれる施設を増やして欲しい
- ・子育てサロンの拡大をしてほしい
- ・市庁舎跡地をコミュニケーションの場にしてほしい
- ・少し大きい子（年少ぐらい）向けの遊び場や親子教室が欲しい
- ・駐車場がたくさんある子どもの遊び場を分散してもう少し欲しい
- ・子ども条例の権利保障状況の検証は毎年されていますか？
- ・一時預かり保育がすぐ予約で一杯になり、取りづらく仕事や予定が狂ってしまう  
空いている保育所もあるが一つしか登録できない



議員も子どもたちと  
触れ合いました。



## まとめ

テーマを示した意見交換会は初めての試みでした。

日頃、議員に話す機会がないこと、なかなか聞けない子育てにおける困難さを互いに話すことができたことは、参加頂いた方も委員も、有意義な時間であったことは、共通の感想だと思います。

参加者の中からは、お母さん同士のネットワークで情報の共有が図れていない。子育てサロンの拡大をしてほしい。子育て支援センターを充実してほしい。子ども条例の検証の問題。などなど、子育てをする実感からのご意見や制度活用の問題点まで最終的には、意見交換会の時間が足りないと言われるほど充実した会となりました。

今回の取り組みを活かして、今後に繋いでいきます。

## 「防災について考えよう」 17人参加

皆さんは豪雨・台風・地震などに対してどのように備えていますか？をテーマに非常食を試食しながら、防災についての意見交換を行いました。

### 意見交換で出た意見

#### 備え（ハード面）

- ・新聞紙（防寒などにも使える）
- ・ラジオの携帯。水備蓄2L×10本
- ・食卓のテーブルの裏にスリッパを貼っておき地震時の割れ物での怪我を防ぐ
- ・三日分の保存食を備えておく

#### 準備（ソフト面）

- ・ご近所の方に過去の被害箇所を教えてください
- ・大きな災害を想定しており、家族がどこに避難するか話し合う
- ・火災警報器の電池の寿命が来ているのでPRを
- ・家族の情報や大切な事（薬や連絡先）を瓶に入れて冷蔵庫に保管
- ・停電時には保冷のため冷凍庫の物を冷蔵庫に移し、冷蔵品から食べる

#### 地域（取り組みなど）

- ・地元でハザードマップを作り市に届けた（桜台）
- ・防災備品の点検。防災講座へ参加
- ・行政にコミセンの備蓄をやってほしい。



ハザードマップなどを使い、土砂災害警戒地域などを確認しました。



非常食、災害用備蓄水を紹介しました。

### まとめ

災害の備えは常日頃から大切です。ご自身が健康に気を付けている事は、無理なく継続して取り組まれていると思います。それでも調子が悪ければ病院に行かれると思います。災害の備えも同じことだと思います。まず、自分の事は自分で守る意識が大切です。皆さんが取り組まれている事を書いて頂きましたが、他者の内容も参考にして頂き、無理なく災害に備えてください。また、地域での災害訓練など積極的にご参加を頂きたいと思います。

### 参加者の声



70代男性

自主防災訓練の必要性を再認識しました。



60代女性

話し合いは盛り上がりすぎて楽しかった。知らない場所がたくさんありました。



70代女性

市政にあまり関与してなかったが、少しは関心持たないと思いました。



## 「筑紫野名物ってなあに」 23人参加

筑紫野市には、いろいろな名所や特産品があります。自慢できるものは何か？  
効果的なPR方法は？などの意見交換を行いました。

### テーマ「おいしい ちくしの」

- ・天本屋のカステラが美味しいですヨ（街道）
- ・商工会女性部が市のフェスタで作る、いきなり紫団子
- ・菓子工房小野農園 紫芋のお菓子「筑紫野 初月」
- ・三宅牧場の肉
- ・えびす醤油の吟醸醤油・醤油・すし酢・だし
- ・山口農産・天拝みそ
- ・兵四郎のだし

#### <PR方法>

- ・ちくしの物産振興会パンフレット（筑紫野名産物）の配布方法と公共施設等に配置
- ・贈答用に返礼品リストを活用する



### テーマ「知ってますか ちくしの」

- ・あじさい園 ・二日市温泉
- ・山口のホタル、水、景色・いちご園
- ・二日市八幡宮の大木

#### <PR方法>

- ・地域のこまめなマップ
- ・お食事場所 ネットの整備



### テーマ「ちくしのおすすめポイント」

- ・山口の生姜、天拝山の水
- ・薬師堂馬油
- ・天拝山山頂からの夜景、筑紫野銀河と名付けた
- ・ひろまつ（鯉、鰻の料理）
- ・イルミネーションを有名にする。TV局に取り上げてもらえたら人気が出るしSNSで広げてもらう
- ・大賀酒造、えびす醤油、西村織物

#### <PR方法>

- ・アンテナショップがあればいいな。メインのおすすめと、季節や時期によって入れ替えたりできれば。筑紫野市は広いので、コミセンなどを活用できればベスト





議会報告会に参加された  
中野 未来さん、中野 陽彩さん

筑紫野市のことをもっと知りたい！

◇議会報告会に参加してどうでしたか？

議場の中に入ることができて、子どもにも貴重な体験をさせていただいた。議員さんの対応が良かった。

◇意見交換はどうでしたか？

最近、筑紫野市に越してきましたが、いろんな方の意見が聴けて良かったです。また、親も子どもも参加することができていい経験ができました。今後もこのようなイベントがあったら参加したいです。筑紫野市のことをもっと知りたいので、議会だよりや広報も今後しっかり見てみようと思いました。

【今回の表紙】  
市内の産業シリーズ



安心・安全・おいしい  
お米で結ぶ「食と農」  
合同会社 三宅牧場まきば  
米・餅・菓子・和牛 加工販売



新庁舎が完成し、新しい議場（6階）で3月議会が開催されます。是非、傍聴にお越しください。



筑紫野市議会議員一同（旧議場）

広報委員会

委員長 鹿島 康生

副委員長 波多江祐介

委員

辻本美恵子・井上 剛士  
古賀 新悟・山本加奈子